

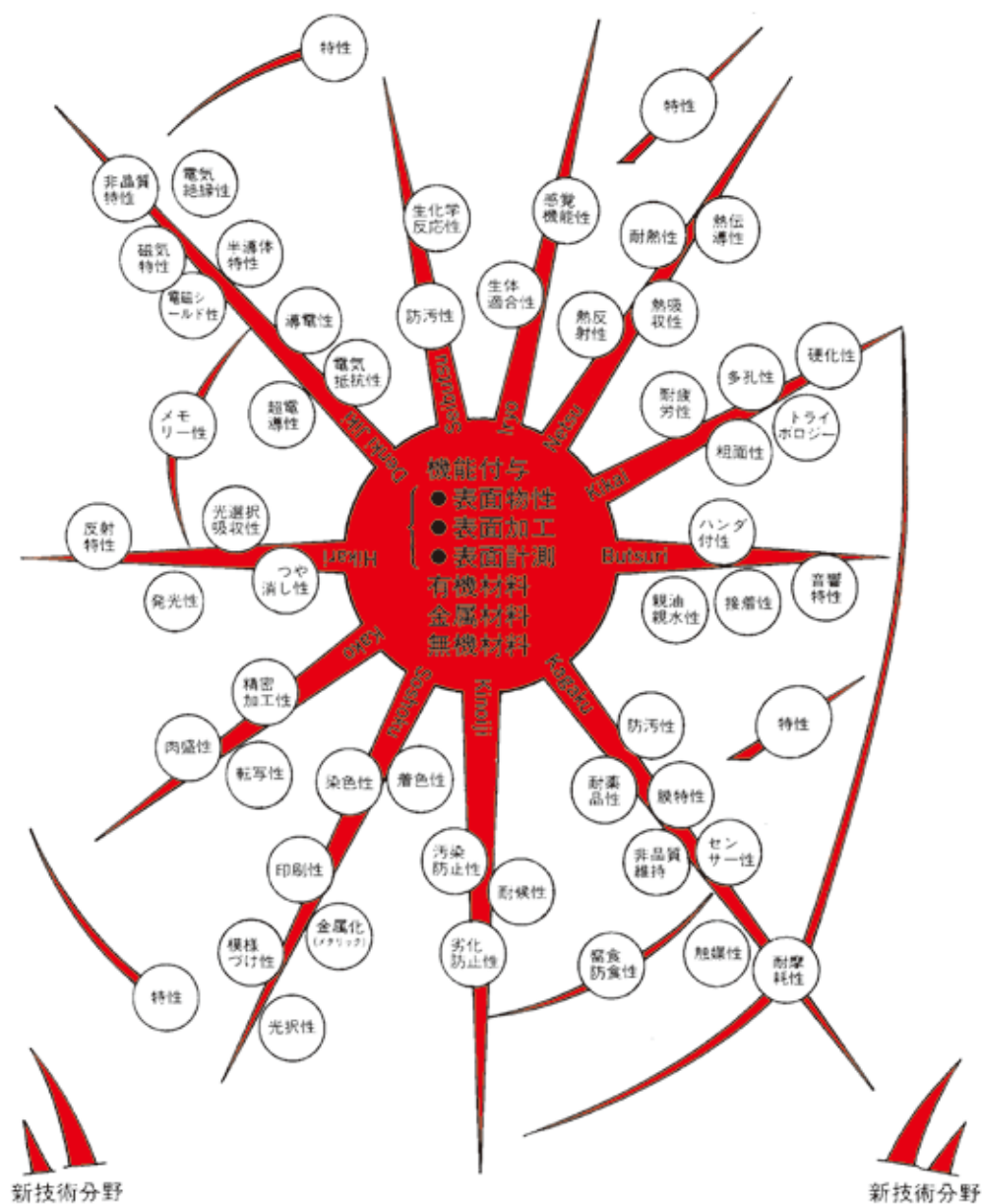
— 関係部課にご回覧下さい —

役 員	部 長	課 長	係 長	係 員

2019年度 中小企業技術者研修

新・表面機能化技術研修

期 間 2019年7月～10月



主 催 名古屋市・(公財)名古屋産業振興公社

中小企業技術者研修

中小企業技術者研修

検索

CLICK!



《研修生募集要項》

研 修 の 目 的	中小企業者または、その従業員に対し技術に関する基礎理論、応用知識およびこれに関連する必要な事項等を研修することにより、中小企業の技術開発力の向上を図り、企業の発展に資することを目的とします。
研修期間と時間	2019年7月3日～10月16日（8月14日 夏休み） 原則として毎週水曜日 午前9時30分～午後4時30分（昼1時間休憩） 講義・実習 計90時間
研 修 場 所	名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目4-41
募 集 人 員	定員10名（同一企業からのお申し込みは、2名まで）
受 講 料	59,400 円（税込）
修 了 証 書	所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より、修了証書が交付されます。
申 込 方 法	受講希望者は添付の受講申込書、または http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/doc/giken.doc からダウンロードした申込書フォーム（Word 文書）に必要事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより下記までお申込みください。（2、3日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数ですが、ご連絡をお願いいたします。） 本研修の目的に合うと認められる中小企業者からのお申込みは、先着順に受講決定のご連絡をいたします。<u>※大企業からのお申込みについては、募集締切後に受講可否のご連絡をいたします。</u>中小企業者からの受付状況によって、受講をお受けできない場合があります。また、定員に達したときは、締切日を早めることがありますのでご了承ください。 ※中小企業基本法に定める中小企業に該当しない企業を大企業とします。 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 電話〈052〉654-1653 FAX〈052〉661-0158 E-mail:kenshu@nipc.or.jp
募 集 締 切 日	2019年6月12日（水）17時必着
受 講 料 の 納 入	<u>募集締切後、受講料の請求書をお送りしますので、開講日前日までに</u> お振込みをご予定ください。
そ の 他	○納入された受講料の払戻しはいたしません。 ○講義日程等は変更することがあります。 ○研修中の事故については、一切責任を負いません。 ○本研修を受講された受講生の事業主に対して、<u>要件を満たす場合</u>、 「人材開発支援助成金」制度の利用ができます。

— 助成金制度の詳細やお問合わせ先 —
厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室
TEL 052-688-5758

《研修科目と講師》

科 目	月 日	時間	講 師	主 な 内 容
やさしいめっきの電気化学	7/3 (水)	3	鍍金技術研究会 久 米 道 之	めっきを電気化学の視点からやさしく解説。
電気めっき		3	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 三 宅 猛 司	電気めっきに関わる基礎とその応用について解説。
腐食と防食	7/10 (水)	3	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 三 宅 猛 司	腐食の種類と原因および防食に対する基礎について解説。
機能めっき		3	鍍金技術研究会 久 米 道 之	合金めっき、複合（分散）めっきを中心に、機能めっきの考え方と応用について解説。
無電解めっきとプラスチックめっき	7/17 (水)	3	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 浅 野 成 宏	無電解めっきの基礎とその応用、また無電解めっきの重要な用途であるプラスチックめっきについて解説。
陽極酸化		3	元名古屋市工業研究所 桜 井 定 人	アルミニウム陽極酸化の基礎とその応用について解説。
電気化学計測	7/24 (水)	6	名古屋大学 市 野 良 一	電流－電位曲線、インピーダンス等電気化学測定法の基礎および実習。
※めっき実習 (めっき膜の作製と評価)	7/31 8/7 (水)	12	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 三 宅 猛 司 松 本 宏 紀 加 藤 雅 章 浅 野 成 宏	ニッケルめっき膜の作製とその断面組織観察。 ニッケルめっき膜の硬度測定。 ハルセルテストによるニッケル、亜鉛めっき浴管理。 亜鉛めっき膜の作製と耐食性評価。 めっき浴組成の分析。
表面技術における金属学および加工学	8/21 (水)	3	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 加 藤 雅 章	金属・合金組織、状態図の見方など。
めっき膜の構造と物性		3	元東京都立大学 渡 辺 徹	めっき膜の物性はその結晶学的構造に由来する。構造研究の重要性を述べ、非晶質めっき研究の最近の動向にも言及。
プラズマ表面処理	8/28 (水)	3	(公財)名古屋産業振興公社 市 村 進	プラズマ技術の基礎と減圧及び大気圧プラズマ技術の応用について解説。
塗料・塗装の基礎		3	大日本塗料(株) 櫻 田 将 至	一般的な塗料の適用事例を取り上げ、塗料配合および塗装仕様決定までの経緯について概説。

科 目	月 日	時間	講 師	主 な 内 容
金 属 着 色	9 / 4 (水)	3	鍍金技術研究会 久 米 道 之	ステンレス鋼、チタンをを中心に、各種金属の着色法について表面改質技術の観点から解説。
め っ き の 自 動 化		3	(株)中央製作所 森 下 泰 光	めっき制御システムの自動化を中心に、めっきの自動化について解説。
ドライプレーティング － P V D ・ C V D －	9 / 11 (水)	3	鍍金技術研究会 久 米 道 之	P V D 及び C V D を中心に、ドライプロセスの基礎を解説し、皮膜の特徴、応用について解説。
化 成 処 理		3	日本パーカライジング(株) 石 井 均	塗装下地、耐食性向上等、多目的に使用される化成処理の基礎、特性を解説。
溶 融 亜 鉛 め っ き	9 / 18 (水)	3	(株)興和工業所 諸 岡 俊 彦	溶融亜鉛めっき、溶融亜鉛合金めっきの説明と他の溶融めっきの紹介。
自 動 車 の 表 面 処 理		3	トヨタ自動車(株) 別 所 毅	自動車に利用される各種表面処理技術の特性とその適用例、今後の課題など。
排 水 処 理 と リ サ イ ク ル	9 / 25 (水)	3	(株)三進製作所 野 村 記 生	最近の排水処理技術、リサイクリングの動向を解説。
表 面 熱 処 理 の 基 礎		3	豊田工業大学 奥 宮 正 洋	浸炭、窒化、高周波焼入れなど、硬化処理を中心に表面熱処理の基礎を解説。
※ 表 面 分 析 実 習 (講 義 と 実 習)	10 / 2 10 / 9 (水)	12	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 岡 東 寿 明 松 本 宏 紀 加 藤 雅 章 環境技術研究室 岸 川 允 幸 川 瀬 聡	各種表面処理品の外観、断面観察。 X線光電子分光法の基礎と応用について解説。 X線回折の基礎と応用について解説。 環境規制物質の分析について解説。
表 面 機 能 膜 の 評 価	10 / 16 (水)	3	名古屋市工業研究所 金属・表面技術研究室 松 本 宏 紀	めっきを中心に表面機能膜の各種評価方法を解説。
電 子 部 品 の 表 面 処 理		3	イビデン(株) 中 井 通	電子部品のめっきについて、最近の話題を中心にやさしく解説。

連絡先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
電話 〈052〉 654-1653 F A X 〈052〉 661-0158
E-mail:kenshu@nipc.or.jp

中小企業技術者研修受講申込書

年 月 日

(あて先) (公財)名古屋産業振興公社ものづくり人材育成課 **FAX 052-661-0158**

2019年度中小企業技術者研修の【新・表面機能化技術 研修】受講を申し込みます。

ふりがな 企業名			
企業代表者 役職名 氏名 生年月日	年 月 日		
所在地（本社） 住所	〒		
TEL・FAX	TEL	FAX	
ホームページ URL			
資本金・従業員数	資本金	万円	従業員数 名
業種（下記一覧より記載）			
主要製品			

受講者			
ふりがな 氏名 所属・役職名			
勤務地 住所	〒		
TEL・FAX	TEL	FAX	
担当業務			

連絡責任者			
ふりがな 氏名 所属・役職名			
請求書等 書類送付先 住所	〒		
TEL・FAX	TEL	FAX	

（業種分類一覧）

0001	食料品製造業	0012	なめし革・同製品・毛皮製造業	0023	輸送用機械器具製造業	0034	学術研究，専門・技術サービス業
0002	飲料・たばこ・飼料製造業	0013	窯業・土石製品製造業	0024	その他製造業	0035	宿泊業，飲食サービス業
0003	繊維工業	0014	鉄鋼業	0025	農・林・水産業	0036	生活関連サービス業，娯楽業
0004	木材・木製品製造業(家具を除く)	0015	非鉄金属製造業	0026	鉱業	0037	教育，学習支援業
0005	家具・装備品製造業	0016	金属製品製造業	0027	建設業	0038	医療，福祉
0006	パルプ・紙・紙加工品製造業	0017	はん用機械器具製造業	0028	電気・ガス・熱供給・水道業	0039	複合サービス事業
0007	印刷・同関連業	0018	生産用機械器具製造業	0029	情報通信業	0040	サービス業（他に分類されないもの）
0008	化学工業	0019	業務用機械器具製造業	0030	運輸業	0041	公務（他に分類されるものを除く）
0009	石油製品・石炭製品製造業	0020	電子部品・デバイス・電子回路製造業	0031	卸売・小売業	0042	分類不能の産業
0010	プラスチック製品製造業	0021	電気機械器具製造業	0032	金融・保険業		
0011	ゴム製品製造業	0022	情報通信機械器具製造業	0033	不動産業・物品賃貸		

※ご記入頂きました個人情報、研修生への連絡や名古屋市工業研究所及び当公社の開催する研修の案内以外には使用いたしません。
暴力団の活動に利用されることにより当該暴力団の利益になると認められるときは、受講をお断りします。なお、その判断をするに当たっては、暴力団員であるかどうか等について、愛知県警察本部長の意見を聴くことがあります。